

テーマ：どんな音がするのかな？（第1回目）2024年9月12日（木）0歳児クラス



準備したもの
・タンブリン
・トライアングル

活動内容：

楽器遊びを行い、様々な楽器に実際に触れ、音を鳴らしてみる。楽器の鳴らし方を知り、音楽に合わせて楽器を自由に鳴らしてみた。

子どもたちの様子：

初めて見る楽器に「これは何かな？」「どんな音がするのかな？」と不思議な表情をしていた。保育者が楽器を鳴らしてみると子どもたちは笑顔になり、やってみたい意欲が出ていた。ひとりひとりに楽器がいきわたり、十分に触れられる機会を作れたことで子どもたちは存分に楽しめていた。

振り返りと気づき：

0歳児クラスからタンブリンとトライアングルに触れたことで、子どもたちの興味関心を広げられる良い機会となった。保育者が楽器を鳴らすと、子どもたちも見よう見まねで鳴らしてみようと考えながら触れていた。

テーマ：ハンドベルの演奏を聞いてみよう（第2回目）2024年10月16日（水）0歳児クラス



活動内容：

生活発表会で5歳児が演奏するハンドベルを鑑賞する。

子どもたちの様子：

生活発表会使用に保育室が変わっていたため、緊張した様子であった。演奏が始まるとハンドベルの音に耳を傾け、夢中になっていた。5歳児が音楽を奏でると音に合わせて身体を動かしたり、ハンドベルを鳴らす動きを真似たりしていた。

振り返りと気づき：

自分たちが楽器に触れる機会とはまた違って、異年齢児が演奏する姿を鑑賞するのはいい機会だった。演奏中は集中して、静かに座ってみることができていた。

準備したもの

・ハンドベル（5歳児用）

テーマ：日本ならではの和楽器に触れる（第3回目） 2025年1月28日（火）0歳児クラス



準備したもの

- ・和太鼓
- ・バチ

活動内容：

和太鼓に触れてみたり、音を鳴らしてみることを経験する。

子どもたちの様子：

和太鼓を初めて目の前にし、気になる部分に触れたり、持ってみたりしていた。保育者がバチを持って音を鳴らしてみると、子どもたちも興味を持ち始め、真似をして音を鳴らしていた。初めて聞く音に子どもたちも笑顔だった。バチを持っていない子も手で叩いて音を鳴らそうとしていたが、うまく鳴らず、手とバチとでの音の出方の違いに気づきを持っていた。

振り返りと気づき：

あまり触れたり音を鳴らしたりする機会がない和太鼓を間近で楽しむことができ、子どもたちも夢中になって遊ぶ姿が見られていた。正しい音の鳴らし方を教える前に、子どもたちが試行錯誤して取り組む姿が見られたことが良かった。

テーマ：太鼓、キーボードに触れてみよう（第 1 回目）2024年8月7日（水） 1歳児クラス



活動内容：

**太鼓とキーボードに触れる機会を設けた。
順番に触れる機会を設けた。正しい楽器の持ち方や鳴らし方を知る。
叩くと音が出たり、押すと音が鳴るのを楽しむ。**

子どもたちの様子：

**太鼓は真ん中を狙って打つことができていた。太鼓は、「どんどん」と言いながら打ったり、音楽に合わせて鳴らすことを楽しんでいた。
キーボードは普段、保育者が使っていることもありどの子も興味があった。鍵盤を押すと音が鳴るのを不思議そうにしたり、楽しんでいた。**

振り返りと気づき：

普段保育者が使っているキーボードに興味を持っている子が多かったなので、触れる機会を設けた。鍵盤を押すと音が鳴るのを不思議に感じていた。太鼓はバチの持ち方や叩き方もすぐにコツを掴んでいた。



**準備したもの
太鼓、キーボード**

テーマ：鈴とタンブリンに触れてみよう（第2回目） 2024年9月30日（月） 1歳児クラス



準備したもの
鈴、タンブリン

活動内容：

鈴、タンブリンを用意し触れてみる。実際に鳴らしてみる。
好きな音楽に合わせて楽器を鳴らしてみる。

子どもたちの様子：

最初に使い方や持ち方を説明すると興味を示していた。どの楽器にも触れたがり、触れてみるとすぐに鳴らしてみる子と楽器を観察する子がいた。子どもたちの好きな音楽を流し、楽器遊びを行った。保育者が一緒にリズムを打つと一緒に鳴らす姿があった。

振り返りと気づき：

楽器の使い方を説明すると、正しく使おうと持ち方の真似ができる子が多く、初め触れる楽器にも興味を持ち意欲的に触れたり鳴らす様子があった。「またやりたいね」と口にする子どももいた。

テーマ：リズムに合わせて音を鳴らしてみよう（第3回目） 2024年10月9日（水）1歳児クラス



活動内容：

鈴のついた指輪をつけて、音楽に合わせて身体を自由に動かす。
リズムに合わせて手拍子をする。

子どもたちの様子：

音楽に合わせて身体を動かすことや楽器遊びが好きな子どもたちなので、「おもちゃのチャチャチャ」の曲に合わせて、手拍子することで鈴が鳴るのを楽しんでいた。また、リズムも「チャチャチャ」に合わせて手拍子をしていて、しっかりリズムを捉えていた。

振り返りと気づき：

リトミックや日頃から歌ったり、楽器や音楽に触れる機会があったため、子どもたちは楽しんで取り組んでいた。普段は大人しい子どもも、音楽に合わせて自由に身体を動かすことで表現することの楽しさを味わえていたと感じる。

準備したもの
鈴(指につける)

テーマ：音楽に合わせて合奏をしてみよう！（第1回目） 2024年11月12日（火）2歳児 たんばりん



活動内容：

三拍子の音楽に合わせて初めは手拍子をしそのあと楽器を使い合奏をする

何度か繰り返し楽器を交換する

子どもたちの様子：

三拍子というリズムに戸惑いはあったものの保育者のお手本を見て上手にたたくことができていた。

どのようにたたくと音が鳴るのかまた叩き方によっての音の大小に気が付く子もいた。



準備したもの
タンバリン、カスタネット

振り返りと気づき：

手の小ささもあり正しく持つことを伝えるのに時間がかかった。事前にお話を聞く時は鳴らさない。鳴らさない時の持ち方等を伝えていたためメリハリをつけて活動することができた

テーマ：練習してきたことを人前で発表する（第2回目） 2024年12月19日（土）二歳児たんばりんクラス



準備したもの

たんばりん
カスタネット
鈴

活動内容：

生活発表会で練習してきたものを発表する。
正しい持ち方で保育者の方を見て三拍子のリズムに合わせて合奏をした。また待つ時間は音を鳴らさないように持ち方を変える。

子どもたちの様子：

いつもと違った様子に緊張している様子だったが練習通り堂々と発表することができた。
また番が来るまで長い時間裏で待っていたがその間をどうしたら音が鳴らないかを考えながら保育者と共に待つことが出来た。

振り返りと気づき：

三グループに分かれ練習をすることでお友だち同士で合わせることも意識できてた。本番までに練習を様々な保育者に見てもらい褒めてもらうことで自信にもつながり本番も堂々で行うことが出来た。

テーマ：様々な楽器に触れ、音を鳴らして楽しむ。（第3回目）2024年1月27日（金）2歳クラス



**活動内容：様々な楽器に触れる。
楽器の名前、バチの持ち方や演奏の仕方などを知る。
鉄琴、木琴を弾き、音の違いに気づく。**

子どもたちの様子：
「なにこれ？」とすごく興味を示していた。持ち方も意識して、集中して行っていた。
太鼓では、力強くたたき、楽しんでいた。お友達が演奏している様子を夢中になって見ていた。マラカスを持ち、踊りながら音を鳴らしていた。

準備したもの

・木琴・鉄琴・小太鼓・マラカス・ギロ・オーシャンドラム・ウインドチャイム・机

振り返りと気づき：
見たことのない楽器などに触れる機会が出来良かった。お友達と一緒に楽しむ姿が見られ、楽しさを共有していた。楽器を通して表現することの楽しさを感じられる機会を定期的に設けていきたいと感じた。

テーマ：○好きな楽器を選び、好きなように鳴らす。2024年10月28日（月）ばいおりん組

活動内容：

- ・ねらい：好きな楽器を選び、好きな音楽に合わせて鳴らす。
- ・楽器を選び、音楽に合わせて自分の好きなように楽器を鳴らした。時々子どもたち同士で楽器を交換したりしながら触れていった。

子どもたちの様子：

- ・好きなように鳴らすことで、楽器の音の楽しさや、みんなで行う楽しさを体験していた。また曲のリクエストもあり、好きなように鳴らすことができていた。

振り返りと気づき：

- ・楽器に触れる楽しさや曲に合わせて鳴らして楽しむことができていた。またその中で好きな曲はどのような曲なのかも知ることができた。



準備したもの

- ・タンブリン、カスタネット

テーマ：〇友だちと一緒に合奏をして楽しむ。 2024年12月10日（火） 3歳児クラス

活動内容：

ねらい：好きな楽器を持ち、リズムを合わせて合奏を楽しむ。
好きな楽器を選び、リズムに合わせて叩いた。二拍子、三拍子を意識して叩く練習をした。



子どもたちの様子：

自分たちで好きな楽器を選ぶところから楽しそうであった。リズムを口に出しながら楽器を叩き、合わせようとしていた。

振り返りと気づき：

好きな楽器を選ぶことで楽しみながら合奏ができたと思う。今回選んだ楽器ではなく、違う楽器もやってみたいという気持ちも出てきているので次回は違う楽器に触れることができたらと思う。

準備したもの
シンバル、トライアングル
カスタネット、タンブリン、鈴

テーマ：触れたことのない楽器に触れて音や感触を楽しむ。2025年2月10日(月)ばいおりんクラス



活動内容：今までに触れてこなかった楽器に触れ、音を楽しんだり、感触を楽しむ。

子どもたちの様子：

見たことある楽器には「やりたい」という気持ちが多く見られたが、見たことのない楽器だと持ち方などにも興味を持っていた。大きく音が鳴る和太鼓が一番人気であるように感じた。また音楽に合わせて好きなように鳴らしていることを伝えると音に合わせてようとしていた。



準備したもの

**和太鼓、木琴、鉄琴、マラカス
ウインドチャイム、ウッドブロック等**

振り返りと気づき：

一人一回は全ての楽器に触れるようにしていった。その中でも年長児が発表会時に行っていた楽器や見たことある楽器は特に嬉しそうに触れていた。今までは打楽器しか触れてこなかったが、音階のある鍵盤打楽器にも触れていきたい。

**テーマ：友だちと一緒に演奏することを楽しむ（第1回目） 2024年12月10日(火)（4歳児）
ほるんクラス**



活動内容：

好きな楽器を決め、友だちと一緒にリズムに合わせて演奏することを楽しむ。

子どもたちの様子：

四拍子のリズムをピアノに合わせて演奏することを楽しんでいた。

楽器ごとに演奏する部分があったがタイミングよく入っていた。

**準備したもの
カスタネット・タンブリン
トライアングル・小太鼓**

振り返りと気づき：

四拍子のリズムをしっかりと取れるようになった。時々リズムがずれてしまっても自分で気がつき修正もできるようになった。
演奏することも楽しめるようになった。

テーマ：さまざまな楽器に触れる（第2回目） 2024年2月7日(金)（4歳児）ほるんクラス



**準備したもの
鉄琴・木琴・ウッドブロック
和太鼓・マラカス**

活動内容：

**さまざまな楽器に触れ、音の違いを感じる。
楽器の名前を覚える。**

子どもたちの様子：

楽器を準備するとさまざまな楽器に興味を持ち、「～がやりたい」とやるのを楽しみにしていた。今回出した楽器は全て触れるようにし、音を出したり、自由に演奏をしていた。

振り返りと気づき：

さまざまな楽器があることを知り、興味を持っていた。楽器の名前も伝えると覚えようとしていた。楽器ごとの音の違いにも気がついていて、まだほかにも楽器があることを知るとまたやりたいと言っていたので次につなげていく。

テーマ：英語で演奏することを楽しもう（第3回目） 2024年2月13日(木)（4歳児）ほるんクラス



**準備したもの
タンブリン・マラカス・鈴**

活動内容：
Englishで英語に合わせて演奏する

子どもたちの様子：
二拍子で講師が「ワン、ツー」と言うのに合わせて楽器を演奏する。始めはリズムがずれてしまう子がいたが、だんだん合っていた。

振り返りと気づき：
さまざまな楽器を手にして嬉しそうに演奏をしていた。テンションが上がってリズムが揃わなかったが、一度止めると切り替えて次からは揃っていた。